

授業科目名 (副題)	ブライダルコーディネーター演習		
担当者	松本 梨香子		
実務経験のある教員による授業	○		
実務経験内容	ウエディングプランナー経験を有する教員が、現場経験を元に結婚式についてお伝えします。現在も現役でウエディング業界に在籍しており、最新のトレンドを取り入れたウエディングの作り方や、パーティ・イベント企画についてお伝えしていきます。		
[アクティブラーニング授業]			
PBL(課題解決型)		反転授業	
ディスカッション・ディベート		グループワーク	○
プレゼンテーション	○	実習、フィールドワーク	○
その他	授業内で神戸市内のゲストハウス(結婚式場)を訪問します。		
[ICTの活用]			
manaba		Moodle	
その他	授業内で神戸市内のゲストハウス(結婚式場)を訪問します。		
<p>[ 授業全体の内容の概要 ]            ブライダル業界全般の知識を取得しながら、同時に実践体験を多く取り入れます。            広告の考え方、挙式・パーティ企画など、実践を通して理解を深めていただきます。</p> <p>[ 到達目標 ]            ①ブライダル知識を体験することでより深く理解できるようになる            ②ワークをとおして、企画力・想像力・実践力が身に付けることができる</p> <p>[ 準備学修(予習・復習)の内容・時間 ]            演習での体験を自身で掘り下げて探求するよう心掛けてください。            各回の講義についての事前準備・復習を行うこと(各回、予習・復習合わせて1 時間程度)。</p> <p>[ 成績評価方法 ]            プレゼンテーション(40%)・レポートや課題(40%)・受講態度(20%)で評価します。</p> <p>[ 課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法 ]            授業内で直接、プロのウエディングプランナー目線でフィードバックします。</p> <p>[ オフィスアワー(質問等の受付方法) ]            詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ メールアドレス ]            詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ 受講生への要望、その他 ]            受講人数は、最大25名まで。            尚、前期のブライダルコーディネーター論を履修してください。</p> <p>※授業内でiphone、ipad、パソコン等を使用します。            何等かの端末をご準備下さい。</p>			

授業科目名 (副題)	ブライダルコーディネート演習
担当者	松本 梨香子
<p>[ 授業計画 ]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.ブライダル広告(基礎知識)</li> <li>2.ブライダル広告／ブライダルフェア企画(実践:広告制作)</li> <li>3.ブライダル広告(プレゼンテーション)</li> <li>4.営業コミュニケーション・新規接客</li> <li>5.ゲストハウス(結婚式場)訪問見学 (外出となります)</li> </ol> <p>※※式場の都合により、日時は変動する可能性があります。※※</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>6.挙式プランニング(基礎知識)</li> <li>7.挙式プランニング(実践:コンセプト・衣装・BGM・演出企画)</li> <li>8.挙式プランニング(プレゼンテーション)</li> <li>9.イベント・パーティ企画(基礎知識・実践)</li> <li>10.イベント・パーティ企画(実践・プレゼンテーション)</li> <li>11.トータルプランニング(基礎知識:空間&amp;ビューティコーディネート・パーティ企画)</li> <li>12.トータルプランニング(実践)</li> <li>13.トータルプランニング(プレゼンテーション)／授業まとめ</li> </ol> <p>[ この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP) ]</p> <p>【総生1-1】生活全般に関わる学科基礎科目について、基礎的な知識や技能を有している。 成績評価方法:プレゼンテーション、レポートや課題・授業態度で評価します。</p> <p>【総生2-3】社会に貢献できる豊かな表現力やコミュニケーション力を有している。 成績評価方法:プレゼンテーション、レポートや課題・授業態度で評価します。</p> <p>【総生3-1】実現可能なキャリアプランに向かって資格取得に資する力を有している。 成績評価方法:プレゼンテーション、レポートや課題・授業態度で評価します。</p> <p>【総生3-2】主体的に学修を深める力を有している。 成績評価方法:プレゼンテーション、レポートや課題・授業態度で評価します。</p> <p>[ テキスト(ISBN) ] 演習内容により、資料としてプリントを配布します。</p> <p>[ 参考文献(ISBN) ] 『The Business of Japanese Weddings , The Business of American Weddings』 著者名:全米ブライダルコンサルタント協会 日本オフィス発行</p>	